

住設リフォームガイド

1日に数十件とバス・キッチンの現場調査と工事を手掛けるメガボックスの住設ソムリエたちが、これまでに培ってきた住設リフォームの知恵と技術をお伝えします。



メガボックス 大高 春さん

メガボックス住設ソムリエの統括マネージャーとして活躍。大学卒業後に同社へ入社し13年目。自らも年間1400件以上を現場調査している住設のスペシャリスト。リフォームプロユーザーからは説明が明確と指名するファンも多く、システムバス・キッチン職人からの信頼は勿論の事、豊富な知識と経験で統括マネージャーとして奮闘中！

第10回 浴室の換気設備

中間ダクトファンは吸込む力が均等

皆さん、こんにちは。メガボックスの代表者です。今回も浴室と関係のある換気設備についてお話ししたいと思います。

浴室の換気設備には大きく分けて壁や天井に直接換気扇が付いている場合と、浴室には換気グリル（吸込み口）だけ付いていて、本体は別なところに付いている中間ダクトファン方式があります。壁に換気扇本体が付いている場合は、基本的に浴室しか換気していませんので

1室換気扇です。天井に本体が付いているときは、浴室だけ吸込んでいる1室換気や、洗面所やトイレなど別なところを同時に吸込んでいる2室3室同時換気（親子扇）があります。中間ダクトファン方式は主にマンションで多くみられ、どちらかと言えば2室3室同時で吸込んでいる場合が多いです。

で、ダクトの長さや経路によりまして、他の部屋と同じくらい力で吸込みます。

暖房や乾燥機能を付ける場合の注意点

次に、新たに浴室に暖房や乾燥機能を付けたい場合の注意です。暖房換気扇や乾燥暖房換気扇には電気式と温水式があり、電気式は名前の通り電源だけで乾燥・暖房する方式です。電気式での注意点は配線が必要ですので、分電盤の空き状況や配線経路について調べておきましょう。

状況や配線経路について調べておきましょう。温水式は給湯器から暖房配管を利用して、温水によって乾燥・暖房する方式です。温水式の注意点は給湯器が暖房に対応していることと、給湯器から浴室までの暖房配管が必要なことです。先程述べた中間ダクトファン方式には換気以外の機能がない（乾燥や暖房機能付きのものがない）ので、その点も注意して下さい。

メガボックス株式会社
www.magavax.co.jp

事業内容：
リフォーム企業支援サイト「megabb.net」
(http://magabb.net)運営
B2Bバス・キッチンリフォーム代行サービス
ネットリフォーム事業
リノベーションネットリフォームショップ
http://www.rerepa.jp/
リリパ(楽天・Yahoo!ショッピング・Amazon)

所在地：神奈川県横浜市青葉区市ヶ尾町1170-1
創業：1985年・設立：1992年3月13日
代表者：代表取締役 小林哲也

スタッフ総数 募集 中

以上のことから、リフォームでただの換気扇から乾燥暖房換気扇に変える場合は、電気式の方が数倍

浴室の換気設備の種類

直接換気

壁付換気扇

1室換気

吸込む部屋が外壁面に面している。

天井換気扇

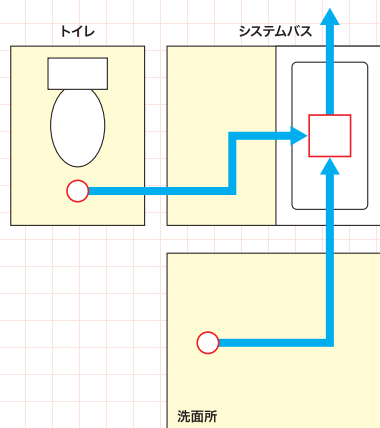
1室換気扇

吸込む部屋の天井に換気扇本体が付いている。

2室同時・3室同時換気扇（親子扇）

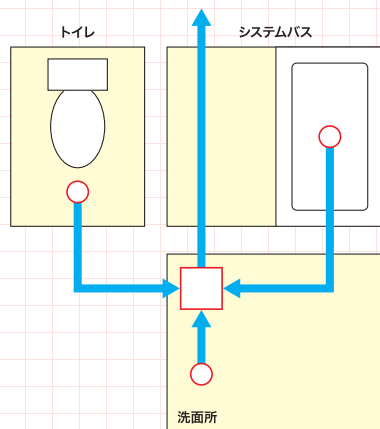
親子扇の場合は換気扇本体（親）に対して副吸込み口（子）は吸込みの力は弱い。

3室同時換気扇（親子扇）



システムバス天井に換気扇本体（親）。
トイレ・洗面所は副吸込み口だけ（子）。

中間ダクトファン



洗面所天井裏に中間ダクトファンが設置されている。
システムバス・トイレ・洗面所には吸込み口だけ。

中間ダクトファン

1室換気

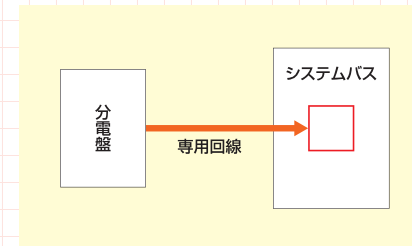
2室同時換気

3室同時換気

いずれも天井・壁に吸込み口（換気グリル）が付いていて、中間ダクトファンはどこか別の天井裏に設置されている。ダクトの経路や長さにもよるが、吸込む力は均等。

乾燥暖房換気扇の分類

電 気 式

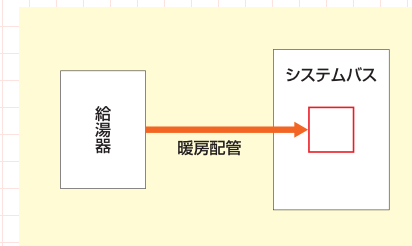


分電盤から専用回線が必要。分電盤の空き状態、分電盤から浴室までの配線経路に注意する。

注 意 点

電気式、温水式ともに2室同時・3室同時換気の親子扇はありますが、中間ダクトファン方式には乾燥暖房機能付き商品はありません。元々が中間ダクトファン方式で乾燥暖房換気扇に変更したい場合は、中間ダクトファンを撤去し、乾燥暖房換気扇の親子扇にする必要があります。ミスト機能付き乾燥暖房換気扇にも電気式と温水式があります。ただ電気式の商品でも、電源工事以外に給水管やドレン排水などの設備配管を必要としますので、事前の現調が大事です。

温 水 式



給湯器からの暖房配管が必要。既存が温水式でない場合、浴室だけの部分リフォームには向かない。

最後にひと言

ここまで浴室と関わりある給湯器の追いき機能と換気設備についてお話ししてきましたが、いかがでしたか？ 給湯器(追いき)も換気設備も浴室改修には重要な機能の1つです。種類も多く特に間違いない機能でもあります。長年リフォーム業界にいても詳しくは知らない方も多いため、少しでも参考になれば幸いです。皆さんのよりよいリフォーム提案に活かせることを願っています。

メガボックス
タカさんの

ワンポイントレッスン

養生を侮ってはいけない

まず、養生は工事じゃないのだからと侮ってはいけません！ 工事を始める上で必ず必要になるのが養生です。お客様の大事な商品や財産、建物の共用部などを傷や破損から守るために、しっかりと養生することが大事です。養生がしっかりしていないと、お客様だけではなくその周りの方(近所や管理人など)への印象も悪くなります。

せっかくいい仕事をして、傷や破損があっても台無しです。養生はしすぎて損する事はありません。養生する範囲や材料、時間などを的確に見極め、事前に養生の作業日を設けるなど工夫してみましょう。

自社で作成している新人用の現場調査マニュアルからエッセンスを紹介します。

